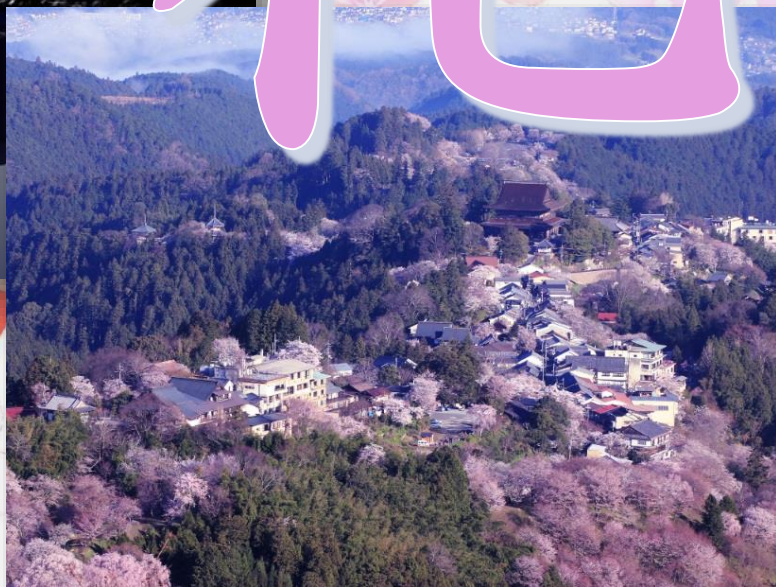


美
し
さ
ら
し
な

月

花



月の都、さらしなの魅力の秘密に迫る

花の吉野、月のさらしな

世界遺産吉野より金峯山寺 田中利典講演会

日時：6月27日 土曜日 14：30～17：00

場所：千曲市八幡公民館

参加費：無料

主催：さらしなルネサンス

後援：千曲市・千曲市教育委員会・千曲市観光協会・千曲商工会議所

戸倉上山田商工会・ケーブルネット千曲・冠着山の自然と文化遺産を保存する会・千曲市川西地区振興連絡協議会
(一社)稲荷山町くらしと心を育む会・樂知会・更級人「風月の会」・さらしなの里友の会・葉の故郷推進委員会

オプション企画：冠着山登山
修験道の修行者である田中さんと一緒に
霊峰冠着山(姨捨山)に登って、和歌や俳句、
謡曲に歌われたさらしなの魅力を体感し
よう。詳細は裏面！

「美しさらしな」を合言葉にふるさと、地域を元気にしよう さらしなルネサンス
万葉歌人が憧れ、西行が歌い、世阿弥が舞い、芭蕉が訪ね、一茶が愛した、さらしな。古代から日本人の憧れ
の地、さらしな。月の都、さらしな。涙みつくせない魅力の秘密は、ミステリアスなほど…。その象徴である
霊峰冠着山(姨捨山)は、今も美しくすそ野を広げています。この広がりの一帯を「さらしなの里」と呼び、
ふるさと、地域を元気にしていくプロジェクトが始まりました。「美しさらしな」を合言葉に、あなたも一緒
に取り組みませんか。さらしなの魅力を、もっと味わい、そして世界に広めて参りましょう。



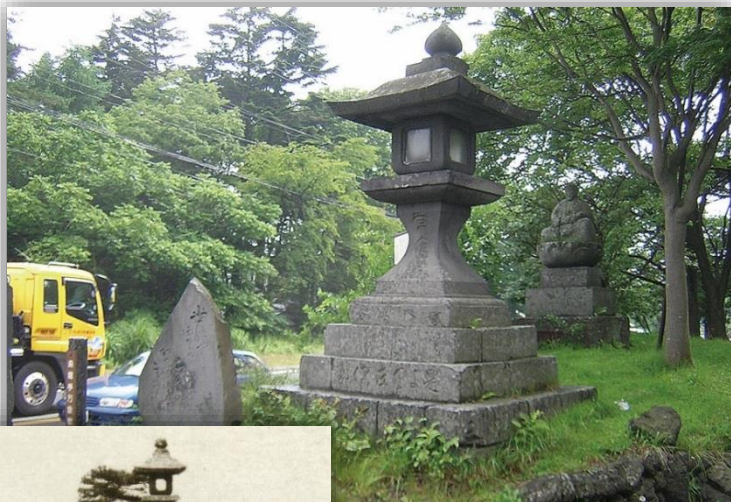
さらしなは右みよし野は左にて 月と花とを追分の宿

吉野とさらしなの

深い関係を伝える

わかさ

分去れの碑（軽井沢追分宿）



追分宿・分去れの碑



江戸時代の分去れの碑

世に名高い分去れの碑

古来「桜の花の都」として愛でられてきた奈良県・吉野。その「吉野」と「さらしな」を対等にならべ、さらしなの里で見られる月の美しさを強調する石の道標が、長野県軽井沢町の追分にあり、「追分の分去れ」と呼ばれます。

追分は江戸時代は宿場でにぎわったところで、江戸から中山道を来た人にとって、向かって右は新潟や北陸方面に向かう北国街道、左は京の都へとつながる中山道のちようど分岐点でした。常夜灯やお地藏さんなどいろいろな石造物があるのですが、「子持ち地藏」が座っている台座の正面に下図（画像・拓本）のような文字が刻まれています。

「みよしの」は、漢字をあてると「御吉野」。奈良県の吉野（山）のことを敬愛をこめて呼ぶときの言い方で、ここから右に行くと「月が美しいさらしなの里」があり、左に行くと「桜の美しい奈良県の吉野の里」がある、月と花の名所それぞれが楽しめるのがこの追分の宿場である、という意味です。



軽井沢追分宿に建つ分去れの碑の拓本

吉野金峯山寺の蔵王堂



雪の吉野山

ゆき白き四方の山辺をけさ見れば
春のみ吉野あきのさらしな

み吉野や姨捨山の春秋も

ひとつにかすむ雪のあけぼの

修験道の聖地吉野

吉野は奈良県の中央部、吉野町にあり、修験道のメッカである金峯山寺を中心とした社寺がいくつもあります。二〇〇四年には吉野山とその周辺の霊場、参詣道がユネスコの世界遺産に登録されました。吉野山は修験道の開祖とされる役行者が西暦七〇〇年ごろ、桜の木で蔵王権現を彫ったことから、桜がご神木になりました。そのため、利益を目的に切ることができず、桜細工は地元では作ることができなかつたそうです。そこで山桜がたくさんある信州の業者がつくって持ち込んでいました。

霊峰 冠着山

当地の冠着山（別名・姨捨山）も修験道の霊峰だったところです。日本では古来、山は神様の住むところで神様そのものが加わり、奈良時代になると山に入り修行する人たちが増えました。信州での修験道のメッカは戸隠山ですが、冠着山は戸隠山とくらべて里に近く、容易に入山できるので、「ミニ戸隠山」として修行者の集まる場所となりました。

さらしなの里から吉野に修行に行っていた人たちがいたと思われ、「私は信濃のさらしなからやってきた」と自己紹介することもあったでしょう。それを聞いた吉野の人は「そうですか。あの名月の里からおいでか」などと応じ、話題がはずんだかもしれません。

天皇家の信仰篤い吉野

吉野はまた日本の礎を築いた天武、持統、後醍醐天皇など日本の礎となった天皇が信仰を寄せた特別な聖地です。

吉野とさらしなの和歌

へにけりなこともしも春をみ吉野の
いまさらしなに秋のふくるまで

み吉野や姨捨山の春秋もひとつに
かすむ雪のあけぼの

ゆき白き四方の山辺をけさ見れば
春のみ吉野あきのさらしな

これらの歌は平安時代末から鎌倉時代初めを生き、新古今和歌集を編纂した天皇の側近貴族、九条良経が詠みました。源氏と平氏の動乱からまた新しい時代が始まる清々しさと躍動感を、天皇家の聖地である吉野と、純白のイメージがとても強いさらしな合わせること、より強調した可能性があります。



後醍醐天皇が南朝の拠点とした場所、吉野朝宮址



後醍醐天皇の玉座の間 (吉水神社)

ふるさとの魅力を知るイベント

花の吉野 月のさらしな

世界遺産吉野 金峯山寺

田中利典講演会

日時

2015年6月27日(土)

1部：冠着山の修験道探訪(要予約)

田中利典さんと冠着山に登り、往古の修験道の跡を訪ねます。
坊城平～児抱岩～冠着神社をめぐり祈りと修行の霊峰であった
冠着山の魅力を体感しましょう。

集合時間 午前9時 場所 明德寺 千曲市羽尾

※先着50名(中学生以上)

冠着山の修験道探訪をご希望の方は①氏名②年齢③住所④電話を
明記のうえ、下記までメールでお申し込み予約をお願いします。

●申込mailアドレス：daizen1961@yahoo.co.jp 締切 6月14日(日)

2部：午後2時半～講演会

- ・一部：田中利典講演会
- ・二部：対談

※講演会は予約不要。どなたでもご参加いただけます。

場所

千曲市八幡公民館

長野県千曲市八幡3311



参加費 無料

さらしなルネサンス

検索

問い合わせ(担当:森)

090-9666-2875

講師プロフィール

田中利典(たなか・りてん)



1955年京都府生まれ。

金峯山修験本宗 前宗務総長。

71年吉野金峯山寺にて得度。79年龍谷
大学文学部仏教学科卒業。

2001年金峯山修験本宗宗務総長と、金
峯山寺執行長に就任(15年退任)。
帝塚山大学特定教授、紀伊山地三霊
場会議代表幹事、日本山岳修験学会
評議員なども務める

著書に「体を使って心をおさめる 修験道
入門【集英社新書】」など多数。

スポンサー(協賛)

フレックスジャパン(株)

アートサロン千曲 上山田ホテル(株)幾久屋
佐良志奈神社 さらしな堂(有)諏訪精密製作所
滝沢食品(株) 塚原建設(株)
特定医療法人財団大西会千曲中央病院
長野電子工業(株) 長野トヨタ自動車(株)更埴店
長野銘醸(株) 長谷寺 ホテルうづらや
ホテル荻原館 丸善食品工業(株)
宮後工業(株) 明德寺

あさひや アネト(株) ホルターサービスセンター
お茶処やじろべえ ギター工房上水 杏宝園
さらしなの里展望館 旬な菜(有)信州観光バス
【資】高村商店(有)ぶくがみ新聞店 モーリッド
(有)屋代西沢書店

